

技師キャリアデザインボードゲーム  
プロジェクトとは何か？  
～臨床検査技師100人のキャリア伝導の取り組み～

2024.2.22

臨床検査 × わくわくプロジェクト

# 目次

1. はじめに
2. 課題意識
3. 解決策の提案
4. 制作プロセス
5. プロジェクト資金
6. 臨床検査技師キャリアアドバイザーによる実践
7. 今後の予定
8. 参考

# プロジェクトの概要

**臨床検査業界をわくわくした場にできないか**というテーマで始まった臨床検査×わくわくプロジェクト、通称りんわくは、全世界で活躍する日本人臨床検査技師ホルダーが100人登壇し、自身の想いを語る「**臨床検査技師100人カイギ**」をきっかけに始まったプロジェクト。

毎年4,000人ほどの「新」臨床検査技師が生れる日本ですが、活躍する場の多様性や医療機関で働いたときの**キャリアステップの情報**は少なく、検査技師学生や若手技師へは**なかなか伝わっていない**のが現状です。

そんな背景を受けて、この度、臨床検査技師のキャリアを題材にボードゲームを製作し、**ボードゲームを通じたキャリアデザイン講座**を全国の養成学校等で**展開できないか**とプロジェクトを立ち上げました。

プロジェクトの名称	技師キャリアデザインボードゲームプロジェクト
運営団体	任意団体 臨床検査×わくわくプロジェクト
プロジェクト責任者	神戸翼 臨床検査技師 永生総合研究所
開始日	2023年10月15日
主なプロジェクト内容	臨床検査技師のキャリアデザインを、ボードゲームを用いたワークショップ型にて行うことを目的としています。まずはそのためのゲーム製作を行います。
拠点住所	東京都文京区本駒込5-30-10
HP	<a href="https://kensa.wiki/">https://kensa.wiki/</a>

# 運営体制 (2024.1.10時点 16名)

## プロジェクトメンバー

- 上野大 臨床検査技師 弘前大学
- 笛吹和代 臨床検査技師 個人事業主
- 大西雄介 臨床検査技師 掛川東病院
- 小笠原篤 臨床検査技師 静岡医療科学専門大学校
- 河合正行 臨床検査技師 石和共立病院
- 神戸翼 臨床検査技師 永生総合研究所
- 佐藤哲郎 臨床検査技師 エモリー大学公衆衛生大学院 (大学院生)
- 關谷暁子 臨床検査技師 北陸大学医療保健学部
- 高橋聖弥 臨床検査技師 Bio-Techne Japan
- 高橋貴行 臨床検査技師 永生病院
- 竹澤理子 臨床検査技師 三井記念病院
- 中山章文 臨床検査技師 岐阜医療科学大学
- 服部博明 臨床検査技師 フリーランス
- 藤巻慎一 臨床検査技師 東北大学病院
- 宮崎隼 検査学生 日本医療大学 (学部生)
- 三好雅士 臨床検査技師 徳島大学病院

※五十音順

## 役割

- ゲームディレクター  
神戸翼
- ゲームデザイン  
上野大、笛吹和代、大西雄介、小笠原篤、河合正行、神戸翼、佐藤哲郎、關谷暁子、高橋聖弥、高橋貴行、竹澤理子、中山章文、服部博明、藤巻慎一、宮崎隼、三好雅士 ※五十音順
- アートワーク・イラストレイアウト  
神戸翼

## 運営団体

- 団体名：任意団体 臨床検査×わくわくプロジェクト
- 拠点住所：東京都文京区本駒込5-30-10
- 連絡先：info@kensa.wiki

# 目次

1. はじめに
2. 課題意識
3. 解決策の提案
4. 制作プロセス
5. プロジェクト資金
6. 臨床検査技師キャリアアドバイザーによる実践
7. 今後の予定
8. 参考

# 課題意識 1

## 「一般の方にあまり知られていない？医療職でも詳しく知らない？」

国勢調査（令和2年）の結果では、臨床検査技師は全国に約8.2万人いるとされており、そのうちの多くは医療機関に勤めています。**医療機関の中では**、無くてはならない臨床検査の専門家として縁の下の力持ち的存在である一方で、検査室から頻繁に出ることは少なく、**業務の内容や各技師がどのような専門性をもって活動しているのかは、あまり伝わっていない現状**があります。

このような背景もあり、一般の方々からすると、同じように医療機関で働き画像検査に携わる「**診療放射線技師**」と**混同**する場合も少なくありません。

直近のLINEリサーチの調査では、高校生のなりたい職業TOP10の女性部門において**6位と輝かしいポジション**を獲得しましたが、「**診療放射線技師**」と合わせてのTOP10入りであり、臨床検査技師としての**社会的認知度**と**職業としての魅力発信**には**課題**が残る結果となりました。

[男女別] 高校生のなりたい職業TOP10



LINEリサーチ調べ  
※単一回答

## 課題意識 2

### 「臨床検査技師の学校に通う学生は目の前の勉強に忙しい…」

臨床検査技師になるためには、臨床検査技師の養成学校（大学・短大・専門学校）又は薬学系大学などでの指定科目を修めるなど専門教育を経る必要があります。また、3年間または4年間の教育課程の末、卒業とともに国家試験を受験し、合格すると晴れて臨床検査技師と名乗ることができます。

このような**養成学校では、全ての科目は必修で落とすことができない仕組み**であることが多く、座学を中心とした講義に加えて、検査の手技を磨くための実習も課せられているため、しっかりと勉強に向き合う必要があります。このような学生生活は、**日々の勉強と国家試験合格という目標に向けた研鑽**に追われ、未来に向けた**自身のキャリアを考える余裕と場が少ない**という課題に繋がっています。



# 目次

1. はじめに
2. 課題意識
3. 解決策の提案
4. 制作プロセス
5. プロジェクト資金
6. 臨床検査技師キャリアアドバイザーによる実践
7. 今後の予定
8. 参考



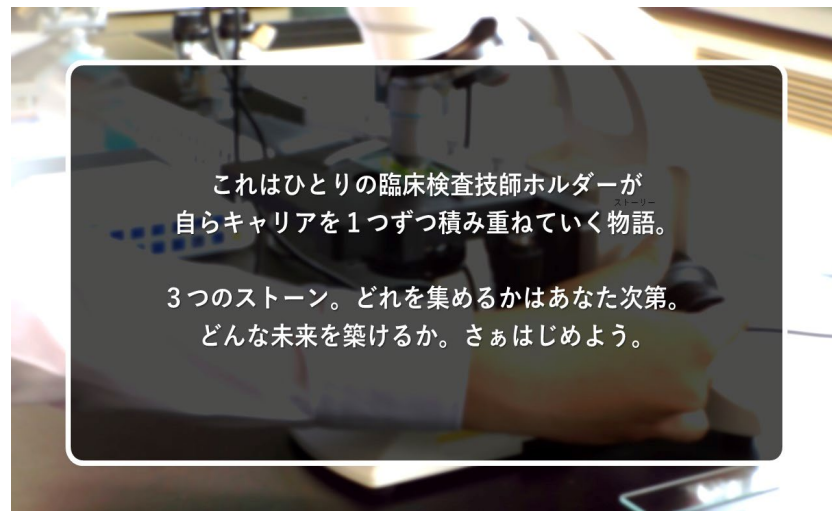
## 解決策の提案

「ボードゲームで楽しみながらキャリア形成を体験しよう！」

2022年1月から2023年8月までの計20ヶ月行った**臨床検査技師100人カイギ**では、全世界で活躍する日本人臨床検査技師が毎回5名ずつ登壇し、自身のキャリアと想いを語りました。そのような経験から、私達は**臨床検査技師には非常に大きな可能性があり、様々な働き方とキャリア形成の仕方がある**と感じています。

しかしながら、それらの**情報**が上手く**行き届いていない**という課題があり、このボードゲームを開発することにしました。

開発にあたっては、臨床検査技師100人カイギにご登壇いただいた**100人の臨床検査技師の想い**と、それを支えた**運営メンバーの想い**を**可視化**し、**ゲームデザイン**をしています。



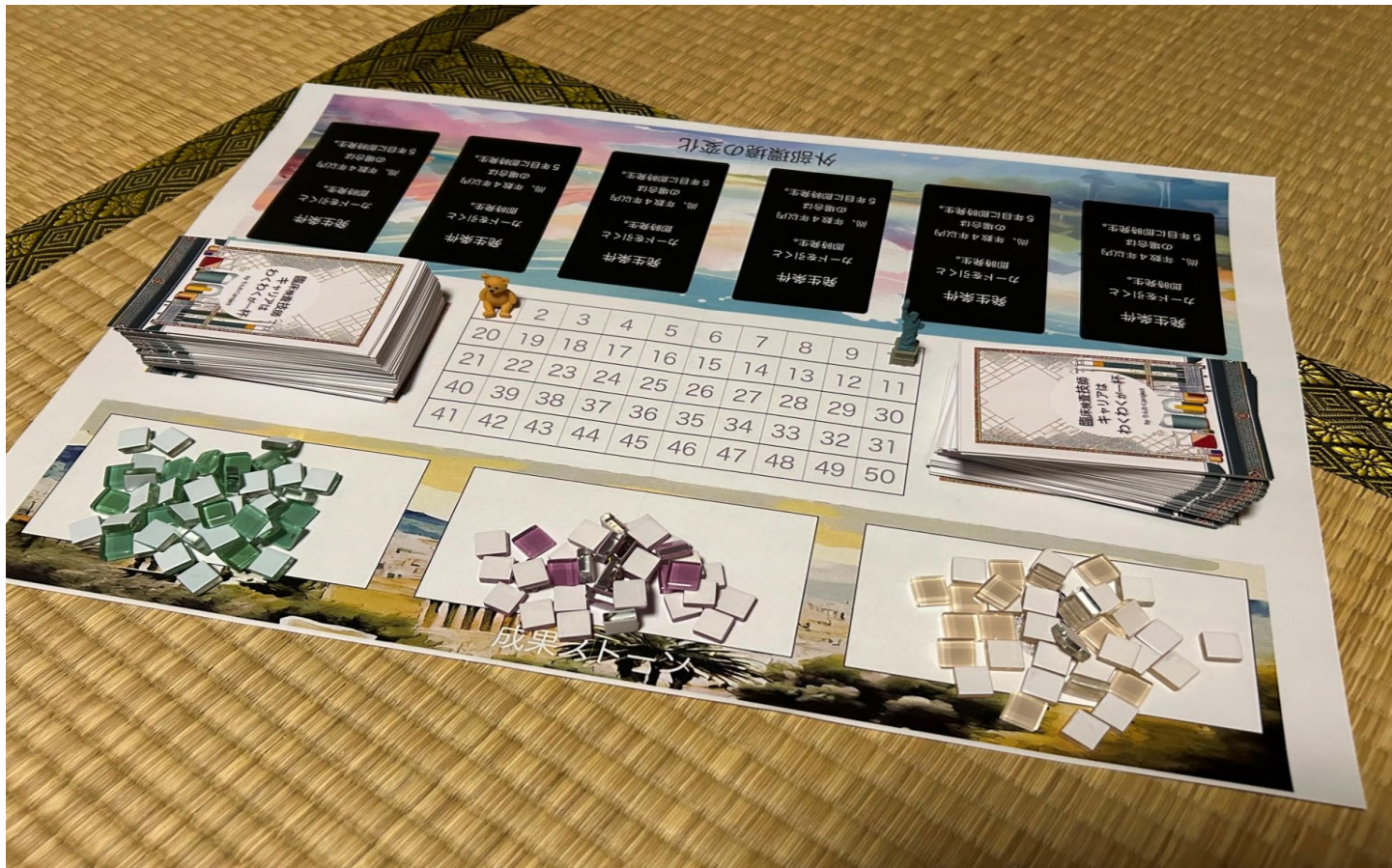
これはひとりの臨床検査技師ホルダーが  
自らキャリアを1つずつ積み重ねていく物語。

3つのストーン。どれを集めるかはあなた次第。  
どんな未来を築けるか。さあはじめよう。

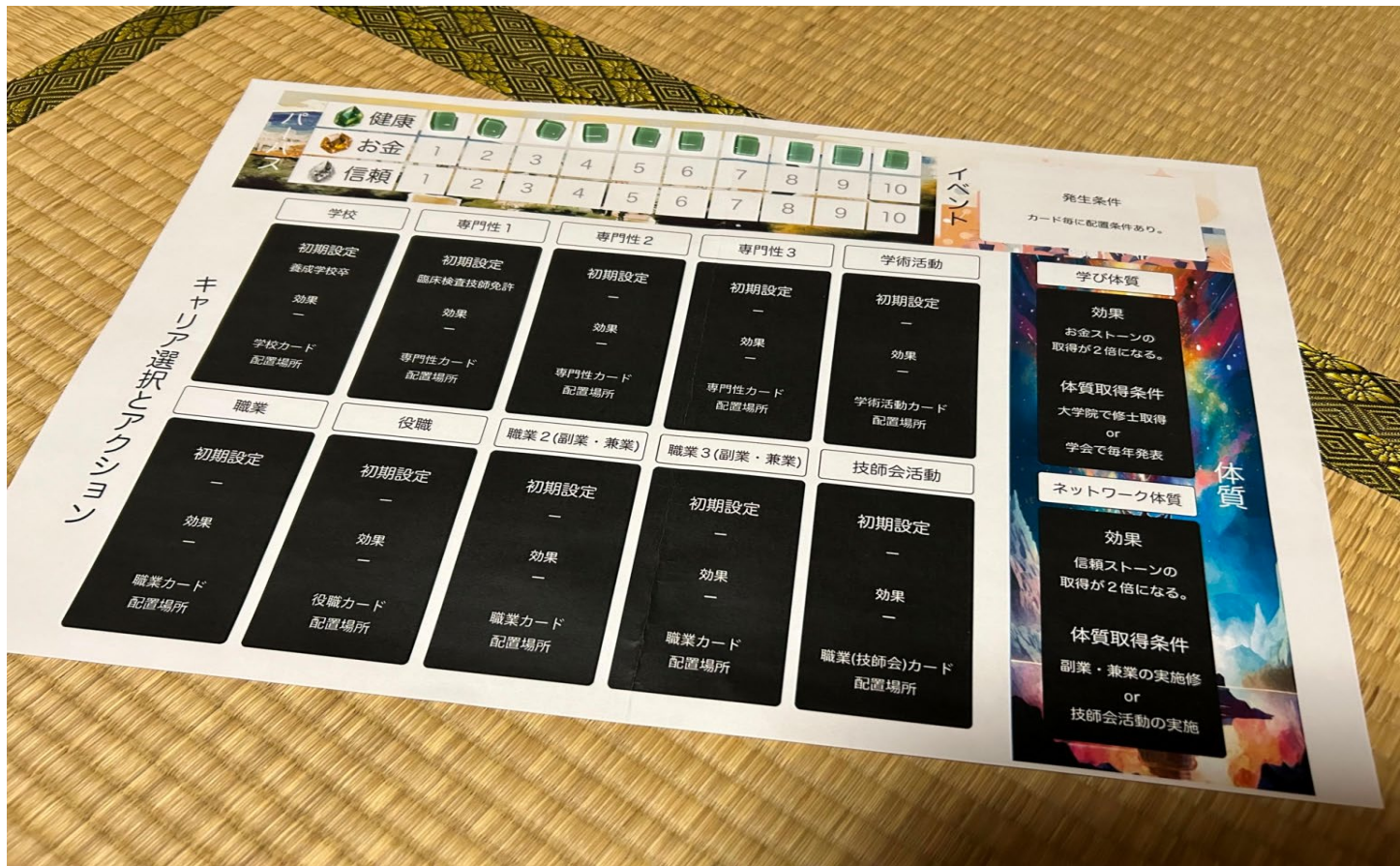
キャリアボードゲーム「臨床検査技師の未来」のオープニングメッセージ  
出所：臨床検査×わくわくプロジェクトにて作成

# ボードゲームの概要

- ゲームの種類：キャリア戦略ゲーム
- プレイヤー人数：2～4人
- 対象者：臨床検査技師に興味のある方
- 平均所要時間：30分～120分
- 用具のリスト：メインボード、個人ボード、カード（135種）、ストーン（3種）、年数ピン
- **ゲームの目的**：臨床検査技師として**キャリア形成**をする中で、**健康**ストーン、**お金**ストーン、**信頼・繋がり**ストーンを**集めて**、自身の**ウェルビーイング（幸福度）**の向上を目指す。
- ゲームの準備：メインボードに山札および各種ストーンを配置し、経験年数の「1」に年数ピンを設置する。個人ボードを各プレイヤーへ配布し、健康ストーンをMAXまで設置する。
- **ゲームの進行**：1年経過する度にプレイヤーは順番に**山札より1枚カード**を引き手札に加える。また、手札の中から自由に自身の**個人ボード**へ配置し、**キャリア形成**を行っていく。尚、1年目のみカードは5枚引き、次年度からは1枚ずつ引く。
- **ゲームの終了条件**：あらかじめ決めておいた**経験年数**が経った時、**終了**とする。
- **勝者の決め方**：健康ストーン、お金ストーン、信頼・繋がりストーンをそれぞれ一番集めたプレイヤーを各領域の勝者とする。加えて、ウェルビーイング換算表を用いて、**ウェルビーイング（幸福度）**が最も高かったプレイヤーを**総合勝者**とする。



メインボードの準備が完了したイメージ  
出所：臨床検査×わくわくプロジェクトにて作成



個人ボードの準備が完了したイメージ  
 出所：臨床検査×わくわくプロジェクトにて作成



3人でプレイする前のイメージ  
出所：臨床検査×わくわくプロジェクトにて作成



個人ボードにカードを配置したイメージ  
 出所：臨床検査×わくわくプロジェクトにて作成

# 個人ボードのデザイン

プレイヤーがキャリア形成を行うための個人ボードは、下記のようなデザインを予定しています。カードを引くことでプレイヤーの手札が増え、その手札より自らカードを配置することで、キャリア形成を行なっていきます。プレイヤー自身が考え、戦略的にキャリア形成できる仕組みです。

**イベント**

健康	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
お金	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
信頼	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

**発生条件**  
カード毎に配置条件あり。

**キャリア選択とアクション**

学校	専門性1	専門性2	専門性3	学術活動
初期設定 養成学校卒	初期設定 臨床検査技師免許	初期設定 —	初期設定 —	初期設定 —
効果 —	効果 —	効果 —	効果 —	効果 —
学校カード 配置場所	専門性カード 配置場所	専門性カード 配置場所	専門性カード 配置場所	学術活動カード 配置場所
職業	役職	職業2(副業・兼業)	職業3(副業・兼業)	技師会活動
初期設定 —	初期設定 —	初期設定 —	初期設定 —	初期設定 —
効果 —	効果 —	効果 —	効果 —	効果 —
職業カード 配置場所	役職カード 配置場所	職業カード 配置場所	職業カード 配置場所	職業(技師会)カード 配置場所

**学び体質**

効果  
お金の取得が2倍になる。

体質取得条件  
大学院で修士取得  
or  
学会で毎年発表

**ネットワーク体質**

効果  
信頼の取得が2倍になる。

体質取得条件  
副業・兼業の実施  
or  
技師会活動の実施

個人ボードのデザイン

出所：臨床検査×わくわくプロジェクトにて作成

# 作成予定のカード

このボードゲームでは、**全部で8カテゴリー**のカードを作成予定です。臨床検査技師がキャリア形成を行うにあたって、重要となる「**外部環境の変化**」「**学校**」「**専門性**」「**学術活動**」「**職業**」「**役職**」「**体質**」「**イベント**」を設定しています。



カードのイメージ画像

出所：臨床検査×わくわくプロジェクトにて作成



また、各カテゴリの中において様々なカードを作成する予定です。全てのカードにはタイトルが付けられ、それについての説明文が記載されます。プレイヤーがカードを引くごとに、認定資格や職業などについて知ることができる設計です。**全136種類**（予定）。

**<外部環境の変化カテゴリ> 11種類**

・診療報酬のプラス改定／診療報酬のマイナス改定／臨床検査技師等に関する法律改正／新興感染症パンデミック発生／医療AIで診断の自動化／医療ロボットで検査の自動化／タスクシフトで新たな役割が付与／大地震の発生／豪雨災害の発生／戦争の勃発（国内）／戦争の勃発（国外）

**<学校カテゴリ> 5種類**

・大学院卒（医科学修士）／大学院卒（保健学修士）／大学院卒（公衆衛生修士）／大学院卒（マネジメント系修士）／大学院卒（博士）

**<専門性カテゴリ> 53種類**

・認定一般検査技師／認定心電図検査技師／認定臨床染色体遺伝子検査師／認定病理検査技師／臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師／認定認知症領域検査技師／認定救急検査技師／医療技術部門管理資格認定／医療管理者資格認定／二級臨床検査士／一級臨床検査士／緊急臨床検査士／遺伝子分析科学認定士／臨床細胞遺伝学認定士／ジェネティックエキスパート／POCT測定認定士／認定血液検査技師／認定骨髄検査技師／認定サイトメトリー技術者／認定輸血検査技師／認定臨床微生物検査技師／ICMT／ICD／ASCPi／日本糖尿病療養指導士／細胞検査士／国際細胞検査士／電子顕微鏡技術認定（一級・二級）技士／超音波検査士／日本心エコー学会認定専門技師／心電図検定／排尿機能検査士／認定POCコーディネーター／日本臨床化学会認定化学者／血管診療技師／NST専門療法士細胞治療認定管理士／消化器内視鏡技師／生殖補助医療胚培養士／管理胚培養士／体外受精コーディネーター／認定遺伝カウンセラー／データサイエンティスト検定／医療情報技師診療情報管理士／ITパスポート／毒劇物取扱責任者／品質管理検定1級／医療経営士／第1種衛生管理者／健康食品管理士／臨床工学技士／TOEIC850点以上

**<職業カテゴリ> 35種類**

・臨床検査技師（病院）／臨床検査技師（診療所）／臨床検査技師（在宅診療所）／臨床検査技師（検査センター）／臨床検査技師（健診センター）／臨床検査技師（保健所）／臨床検査技師（血液センター）／臨床検査技師（フリーランス）／胚培養士／学術営業（企業）／MR（企業）／研究・技術職（企業）／治験コーディネーター（企業）／臨床開発モニター（企業）／会社経営者／大学教育（教授）／大学教員（准教授）／大学教員（講師・助教）／大学教員（非常勤講師）／研究者（研究所）／国際機関職員／国際ボランティア／国会議員／地方議員／ライター／デザイナー／YouTuber／起業家／地域支援員／技師会員（委員メンバー）／技師会役員／技師会長／食品衛生監視員／環境衛生監視員／厚生労働省行政官

**<役職カテゴリ> 5種類**

・主任／係長／課長・技師長／部長／役員・副院長

**<学術活動カテゴリ> 7種類**

・学会発表（3年に1度）／学会発表（毎年）／論文投稿／国内学会で受賞／国際学会で受賞／教科書を執筆／学会長として学会を開催

**<体質カテゴリ> 2種類**

・学び体質／ネットワーク体質

**<イベントカテゴリ> 18種類**

・病気を発症／治療／難病になる／うつ病になる／交通事故／宝くじが当たる／運動を定期的に行う／バランスの良い食事／結婚／子供が生まれる／マイホーム／配偶者の海外赴任／離婚／死別／介護／離職／職業感染（針刺し事故等）／ワクチン接種

※最終的にボードゲーム1セットにつき、200枚のカードが内包されます。

# 特徴は7つの仕掛け

- ① キャリデザインにおける**4つのポイント**（**人生の目的**（パーパス）、**目標設定**、**具体的な行動**、**体質**）に気付ける
- ② 人生の**目的**（パーパス）としての**ウェルビーイング**（幸福度）、**健康**、**お金**、**信頼・繋がり**の重要性、**経験の積み重ね**と**運**も鍵になることに気付ける
- ③ 臨床検査技師ホルダーが活躍できる**多様な職場・職種がある**ことを知ることができる
- ④ 臨床検査技師の専門性に関連して、現実社会における**認定資格等を知る**ことができる
- ⑤ 臨床検査技師を取り巻く**環境の変化を理解**し、自身の意見を持つことに繋がる
- ⑥ 臨床検査技師としての**学び体質**と**サイエンスマインド**の**重要性**を知ることができる
- ⑦ 臨床検査技師としての**技師会活動等**の組織外活動と**ネットワーク体質**の重要性を知ることができる

# 特徴① キャリアデザインにおける4つのポイントに気付ける

- キャリアデザインにおいて重要となる「パーパスを持つ(人生の目的)」「目標とするキャリアを意識(目標の設定)」「キャリア選択とアクション(目標に向けた具体的な行動)」「体質の取得(目標達成に向けた体質を作る)」の4つが個人ボードに盛り込まれている
- また、それぞれのポイントが影響を及ぼしあうように設計されており、単体としてだけでなく、複合的な重要性を無意識に理解できる
- 総じて、ゲームでの体験を通して、現実社会でのキャリアデザインの重要性を理解でき、ポイントを知ることができる

The screenshot displays a game interface with two main boards. The top board is the 'パーパス' (Passion) board, which is a 3x10 grid. The rows are labeled '健康' (Health), 'お金' (Money), and '信頼' (Trust). The columns are numbered 1 to 10. A red box highlights the 'パーパス' label on the left. To the right of the grid is a vertical label 'イベント' (Event). Below the grid is a table with columns for '学校' (School), '専門性1' (Specialty 1), '専門性2' (Specialty 2), '専門性3' (Specialty 3), and '学術活動' (Academic Activity). The table contains various cards and their effects. A red box highlights the 'キャリア選択とアクション' (Career Selection and Action) label on the left. To the right of the table is a vertical label '体質' (Quality). Below the table is another table with columns for '職業' (Occupation), '役職' (Position), '職業2 (副業・兼業)' (Occupation 2 (Part-time/Second Job)), '職業3 (副業・兼業)' (Occupation 3 (Part-time/Second Job)), and '技師会活動' (Technician Association Activity). The table contains various cards and their effects. A red box highlights the '体質' label on the right. The interface also includes a '発生条件' (Occurrence Conditions) box at the top right and a '学び体質' (Learning Quality) box on the right side.

学校	専門性1	専門性2	専門性3	学術活動
初期設定 養成学校卒	初期設定 臨床検査技師免許	初期設定 -	初期設定 -	初期設定 -
効果 -	効果 -	効果 -	効果 -	効果 -
学校カード 配置場所	専門性カード 配置場所	専門性カード 配置場所	専門性カード 配置場所	学術活動カード 配置場所

職業	役職	職業2 (副業・兼業)	職業3 (副業・兼業)	技師会活動
初期設定 -	初期設定 -	初期設定 -	初期設定 -	初期設定 -
効果 -	効果 -	効果 -	効果 -	効果 -
職業カード 配置場所	役職カード 配置場所	職業カード 配置場所	職業カード 配置場所	職業(技師会)カード 配置場所

# 特徴②人生の目的(パーパス)としてのウェルビーイング(幸福度)、健康、お金、信頼・繋がりの重要性、経験の積み重ねと運も鍵になることに気付ける

- ゲームとしての総合的なゴールをウェルビーイング(幸福度)に設定し、それらの構成要素として、サブゴールを健康、お金、信頼・繋がりと設定している
- これにより、人生における「ウェルビーイング」「健康」「お金」「信頼・繋がり」の重要性に気付くことができる
- また、カードを1枚ずつ引き一歩ずつキャリアを積み重ねることで「経験の積み重ね」の重要性を理解できる。加えて、カードが無作為に引くため、人生における「運」の重要性にも気付くことができる

The screenshot displays a game interface with several key components:

- Top Left:** A 3x10 grid for goal setting. The rows are labeled '健康' (Health), 'お金' (Money), and '信頼' (Trust). The columns are numbered 1 to 10. A red box highlights this grid.
- Top Right:** An 'イベント' (Event) section with a box for '発生条件' (Occurrence conditions) and the note 'カード毎に配置条件あり。' (Conditions for placement per card).
- Center:** A 'キャリア選択とアクション' (Career Selection and Action) table with 5 columns: '学校' (School), '専門性1' (Specialty 1), '専門性2' (Specialty 2), '専門性3' (Specialty 3), and '学術活動' (Academic Activity). Each cell contains an '初期設定' (Initial Setting) and an '効果' (Effect). A red box highlights this table.
- Right Side:** A '学び体質' (Learning Style) section with a box for '効果' (Effect) and '体質取得条件' (Style Acquisition Conditions). A red box highlights this section.

# 特徴③臨床検査技師ホルダーが活躍できる多様な職場・職種があることを知ることができる

- 臨床検査技師100人カイギの登壇者の経歴を参考に、臨床検査技師ホルダーが実践する多様な職業をカード化している
- また、カード上にて職業に関する説明を加えることで、働き方を理解することができる
- 加えて、一部の職業については、現実社会の状況も考慮し、条件が揃わないとなることができない仕掛けとなっている
- これにより、現実社会でのキャリアステップへの道筋をイメージすることができる
- 総じて、臨床検査技師ホルダーの多様な働き方を知ることができる



## 職業

臨床検査技師（病院）／臨床検査技師（診療所）／臨床検査技師（在宅診療所）／臨床検査技師（検査センター）／臨床検査技師（健診センター）／臨床検査技師（保健所）／臨床検査技師（血液センター）／臨床検査技師（フリーランス）／臨床検査技師（フライト）／臨床検査技師（学術営業（企業）／MR（企業）／研究・技術職（企業）／治験コーディネーター（企業）／臨床開発モニター（企業）／会社経営者／大学教育（教授）／大学教員（准教授）／大学教員（講師・助教）／大学教員（非常勤講師）／研究者（研究所）／国際機関職員／国際ボランティア／国会議員／地方議員／ライター／デザイナー／YouTuber／起業家／地域支援員／技師会員（委員メンバー）／技師会役員／技師会長／食品衛生監視員／環境衛生監視員／厚生労働省行政官

# 特徴④臨床検査技師の専門性に関連して、現実社会における認定資格等を知ることができる

- 臨床検査業務に関連した認定資格や業務には直接関与しないが社会一般的に知られている資格をカード化している
- また、カード上にて資格に関する説明を加えることで、その内容を理解することができる
- 加えて、一部の専門性については、現実社会の状況も考慮し、条件が揃わないと取得できない仕掛けとなっている
- これにより、現実社会における専門性の追求または広げることにに対してイメージすることができる
- 総じて、臨床検査技師ホルダーの多様な専門性について知ることができる



## 専門性

認定一般検査技師／認定心電図検査技師／認定臨床染色体遺伝子検査師／認定病理検査技師／臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師／認定認知症領域検査技師／認定救急検査技師／医療技術部門管理資格認定／医療管理者資格認定／二級臨床検査士／一級臨床検査士／緊急臨床検査士／遺伝子分析科学認定士／臨床細胞遺伝学認定士／ジェネティックエキスパート／POCT測定認定士／認定血液検査技師／認定骨髄検査技師／認定サイトメトリー技術者／認定輸血検査技師／認定臨床微生物検査技師／ICMT／ICD／ASCPi／日本糖尿病療養指導士／細胞検査士／国際細胞検査士／電子顕微鏡技術認定（一級・二級）技士／超音波検査士／日本心エコー図学会認定専門技師／心電図検定／排尿機能検査士／認定POCコーディネーター／ほか

# 特徴⑤臨床検査技師を取り巻く環境の変化を理解し、自身の意見を持つことに繋がる

- 臨床検査技師に影響を及ぼす可能性のある外部環境の変化をカード化している
- また、カード上にて環境変化について説明を加えることで、その内容を理解することができる
- これにより、プレイヤーが環境変化について考える機会にもなり、自身の意見を持つことに繋がる



11種類

## 外部環境の変化

診療報酬のプラス改定／診療報酬のマイナス改定／臨床検査技師等に関する法律改正／新興感染症パンデミック発生／医療AIで診断の自動化／医療ロボットで検査の自動化／タスクシフトで新たな役割が付与／大地震の発生／豪雨災害の発生／戦争の勃発（国内）／戦争の勃発（国外）

# 特徴⑥臨床検査技師としての学び体質とサイエンスマインドの重要性を知ることができる

- 臨床検査技師ホルダーの更なる可能性を広げるための大学院への進学や博士の取得、学会発表、論文投稿などについてカード化している
- 大学院進学や学術活動を行うことで、新たな職業の可能性や信頼・繋がリストーンの取得に繋がる
- そして、これらの活動に前向きに取り組むことは、学び体質の構築に役立ち、敷いてはお金ストーンをより多く取得できる
- 総じて、学び体質とサイエンスマインドを知り、これらが新たな臨床検査技師の活躍の可能性を広げることができる



## 学校

大学院卒（医科学修士）／大学院卒（保健学修士）／大学院卒（公衆衛生修士）／大学院卒（マネジメント系修士）／大学院卒（博士）

## 学術活動

学会発表（3年に1度）／学会発表（毎年）／論文投稿／国内学会で受賞／国際学会で受賞／教科書を執筆／学会長として学会を開催



# 特徴⑦臨床検査技師としての技師会活動等の組織の外の活動とネットワーク体質の重要性を知ることができる

- 組織を越えて信頼関係をつくり、繋がり(ネットワーク)を形成することは、社会人および臨床検査技師としての新たなチャンスに繋がる
- これらを考慮し、繋がり形成を積極的に取り組む姿勢をネットワーク体質として、個人ボードへ反映している
- また、ネットワーク体質取得条件として、副業・兼業の実施や技師会活動を条件とすることで、自身の組織を越えて活動することの意味を知ることができる
- 総じて、技師会活動等の組織外活動とネットワーク体質を知り、これらが新たな活躍の可能性を広げることができる

**パス**

健康	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
お金	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
信頼	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

**発生条件**  
カード毎に配置条件あり。

**キャリア選択とアクション**

学校	専門性 1	専門性 2	専門性 3	学術活動
初期設定 養成学校卒	初期設定 臨床検査技師免許	初期設定 -	初期設定 -	初期設定 -
効果 -	効果 -	効果 -	効果 -	効果 -
学校カード 配置場所	専門性カード 配置場所	専門性カード 配置場所	専門性カード 配置場所	学術活動カード 配置場所

職業	役割	職業 2 (副業・兼業)	職業 3 (副業・兼業)	技師会活動
初期設定 -	初期設定 -	初期設定 -	初期設定 -	初期設定 -
効果 -	効果 -	効果 -	効果 -	効果 -
職業カード 配置場所	役割カード 配置場所	職業カード 配置場所	職業カード 配置場所	職業(技師会)カード 配置場所

**学び体質**

効果  
お金の取得が2倍になる。

体質取得条件  
大学院で修士取得  
or  
学会で毎年発表

**ネットワーク体質**

効果  
信頼の取得が2倍になる。

体質取得条件  
副業・兼業の実施  
or  
技師会活動の実施

# オプションルール

## 追加ルール1「同期を頼る」

<手順>:

- 自身のターンであればいつでも実施可能
- 不要な手札カードは開示し「交換可能カード」として表明をする
- 他のプレイヤーより交換希望があった場合は、信頼ストーン1個と引き換えに、交換可能カードを渡す

<効果>:

- 同期・仲間の重要性を知る
- 同期を頼るのにも信頼(つながり)が重要であることに気付ける

## 追加ルール2「同窓会の開催」

<手順>

- 開催頻度:5年毎
- プレイヤー同士で手札の交換が可能
- 恩師による中間評価(各パーパス一位のプレイヤーへストーンを特別に贈呈)

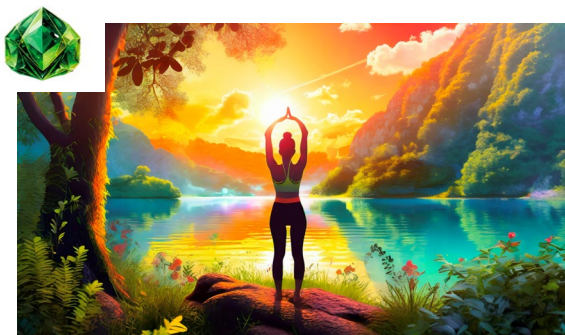
<効果>:

- 同窓会という集まりの重要性を知る
- 恩師という精神的支えの存在を知る
- 自身の活動の振り返りの必要性に気付く

# ゲームの終了

あらかじめ決めておいた「経験年数」が経った時、終了とする。

勝利条件は、経験年数が経ち、**終了したタイミング**にて、**ストーンの数**に応じて**勝者が決まる**。尚、独自の勝利条件を創作して、ゲームを行うのも楽しい。



健康的な生き生きキャリア 1位



お金たんまりキャリア 1位



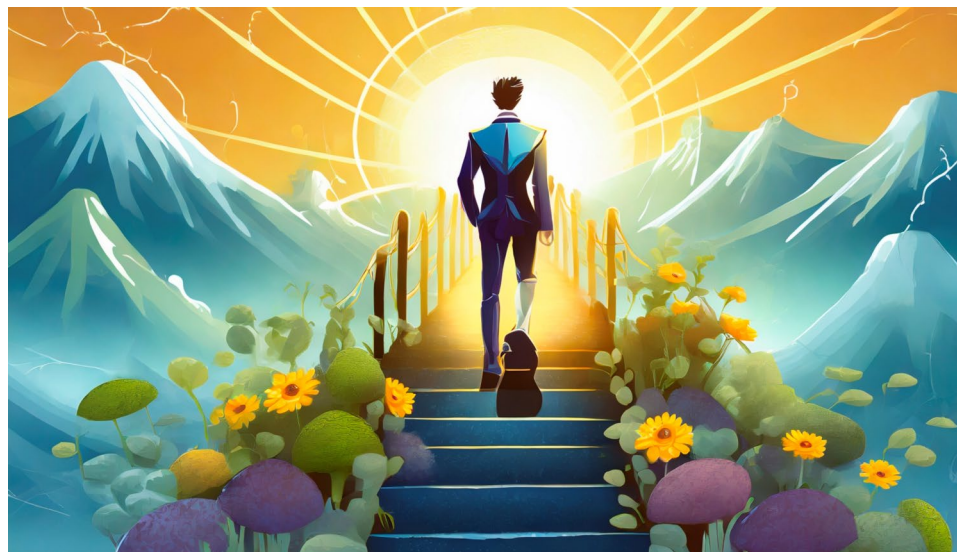
信頼と仲間充実キャリア 1位

# Well beingなキャリアを目指す！

すべての**ストーン**の**総計**が最も多かったプレイヤーが「ウェルビーイングなキャリア（総合勝者）」の称号を得ることができます。

※注：健康ストーン、  
信頼ストーンは10個以上計上  
できますが、**お金ストーンは  
最大10個まで**しか計上できません。

ウェルビーイングなキャリア  
(総合勝者)



# ボードゲーム終了後について

このボードゲームは、**キャリアデザイン研修での利用を想定し開発**したため、ゲーム**実施後**に各グループ、プレイヤー毎のキャリアを**振り返る時間を設ける**ことを推奨しています。

## < 振り返りの例 >

例 1) 「ウェルビーイングなキャリア」の**称号を得たプレイヤーが、どのようなキャリアを形成したのか**を全体で共有する。

例 2) **深堀したいプレイヤーのキャリア**について、**職業**はどのような職業だったか、**役職**は何か、**副業・兼業**はしていたか、**技師会**には入っていたか、**学校**や**学術活動**はしていたか、**専門性**は何か、などを共有し、教員やファシリテーター（社会人技師）より説明を行う。

例 3) **各カードについて、プレイヤー自身**がインターネットなどで**詳細を調べる**。

例 4) 気になった職業や専門性について、**臨床検査技師 100人カイギの動画**を視聴してキャリアについて学ぶ。

2-3月にかけて検討をしていきます。

# 養成学校におけるキャリアデザイン講座 実施プラン案

就職指導や進路相談ガイダンス、新入学者向けオリエンテーションなどの一環として、ボードゲームを活用した臨床検査技師キャリアデザイン講座を実施する。



## ボードゲームの実施

ボードゲームを仲間と楽しみながら実施する。わくわくを感じながら仲を深め、キャリアについて自然と体感する。

## グループでの振り返り

ゲームを通して、キャリアについてどう感じたか、臨床検査技師の可能性はどうかを共有する。

## 全体での共有と講義

各グループでの内容を全体で共有し、講師による解説とキャリアデザインの必要性について説く。また、モデルの紹介なども行う。

## 個人での振り返り

本日の自身のキャリアについて、どのように歩んでいったか、ポイントは何か、もっと必要だったものはを考え、自身のこれからに繋げる。

実際にプレイしてみると実感！！

# プレイ対象はいろいろ。ゲームの使い方は無限大

想定される対象	どんな狙いがありえる？
高校生・高校の先生	臨床検査技師を知る
大学1, 2年生	臨床検査技師を知り、キャリアの可能性を知る
大学3, 4年生	キャリアデザイン（自身の将来）を考える
大学教員	キャリアのアドバイス能力向上、新たな教授法取得
若手の技師（1 - 3年目）	認定資格の情報を知り、将来像・師匠を見つける
中堅の技師（5 - 10年目）	キャリアアップ、キャリアチェンジの模索・ヒント
ベテランの技師（10年以上）	組織としての技師キャリア育成
技師会役員	職能団体としての技師キャリアパス、ラダーの検討、キャリア研修の実施
臨床検査関連の企業	臨床検査技師を知る、業界を盛り上げるヒント・貢献

## 具体的な活用シーン（養成学校の場合）

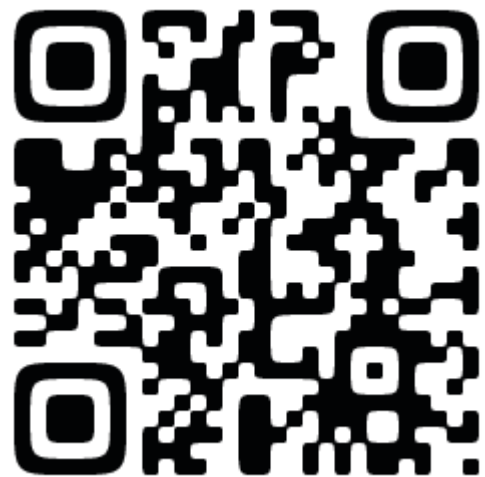
- 低学年次の学生が、将来の多様なキャリアと大学で学ぶ科目の関連性を学ぶ。
- 進路について具体的に考え始める2～3年次の学生が、多様なキャリアを知る。
- 就職活動をする学生が、自身の興味や適性に合う進路を見つけたり、志望動機を自身の言葉で語れるようになる。
- 臨床検査技師を目指すことに迷いが生じた学生に、多様な選択肢を示す。
- 教員が、自校で育成したい臨床検査技師像のビジョンを共有する（ファカルティ・ディベロップメント）。



## 具体的な活用シーン（病院・技師会の場合）

- 新人技師の方：認定資格の情報収集、自身の専門職キャリア設計、技師会への入会促進
- 中堅技師の方：「第2, 第3の専門性」の探索
- 出産や育児期の技師の方：ワークライフバランスを踏まえたキャリア設計や相談
- 管理職の方：スタッフの育成計画、キャリアラダーの構築

## 参考サイト



ゲーム説明



カード一覧

# ボードゲームの内容物

1. メインボード 1枚
2. 個人ボード 4枚
3. 説明カード 1枚
4. カード 200枚（136種類）
5. ストーン 3種類 × 各60個
6. 年数ピン 2個

# メインボード

## 外部環境の変化

発生条件  
カードを引くと  
即時発生。  
尚、年数4年以内  
の場合は  
5年目に即時発生。

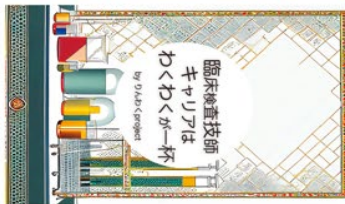
発生条件  
カードを引くと  
即時発生。  
尚、年数4年以内  
の場合は  
5年目に即時発生。

発生条件  
カードを引くと  
即時発生。  
尚、年数4年以内  
の場合は  
5年目に即時発生。

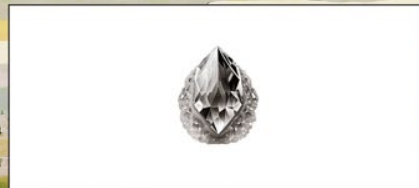
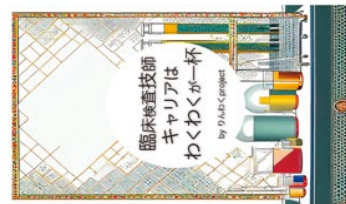
発生条件  
カードを引くと  
即時発生。  
尚、年数4年以内  
の場合は  
5年目に即時発生。

発生条件  
カードを引くと  
即時発生。  
尚、年数4年以内  
の場合は  
5年目に即時発生。

発生条件  
カードを引くと  
即時発生。  
尚、年数4年以内  
の場合は  
5年目に即時発生。



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50



成果ストーン

# 個人ボード

イベント

発生条件

カード毎に配置条件あり。

健康	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
お金	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
信頼	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

キャリア選択とアクション

学校	専門性 1	専門性 2	専門性 3	学術活動
<p>初期設定 養成学校卒</p> <p>効果 —</p> <p>学校カード 配置場所</p>	<p>初期設定 臨床検査技師免許</p> <p>効果 —</p> <p>専門性カード 配置場所</p>	<p>初期設定 —</p> <p>効果 —</p> <p>専門性カード 配置場所</p>	<p>初期設定 —</p> <p>効果 —</p> <p>専門性カード 配置場所</p>	<p>初期設定 —</p> <p>効果 —</p> <p>学術活動カード 配置場所</p>
職業	役職	職業 2 (副業・兼業)	職業 3 (副業・兼業)	技師会活動
<p>初期設定 —</p> <p>効果 —</p> <p>職業カード 配置場所</p>	<p>初期設定 —</p> <p>効果 —</p> <p>役職カード 配置場所</p>	<p>初期設定 —</p> <p>効果 —</p> <p>職業カード 配置場所</p>	<p>初期設定 —</p> <p>効果 —</p> <p>職業カード 配置場所</p>	<p>初期設定 —</p> <p>効果 —</p> <p>職業(技師会)カード 配置場所</p>

体質

学び体質
<p>効果 お金石の取得が2倍になる。</p> <p>体質取得条件 大学院で修士取得 or 学会で毎年発表</p>
ネットワーク体質
<p>効果 信頼石の取得が2倍になる。</p> <p>体質取得条件 副業・兼業の実施修 or 技師会活動の実施</p>

# カード



表面



裏面

# ストーン



健康ストーン

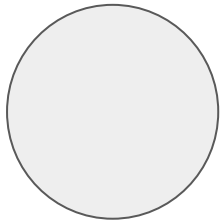


お金ストーン

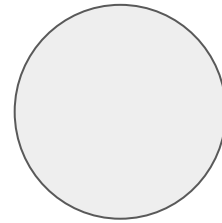


信頼ストーン

# 年数ピン

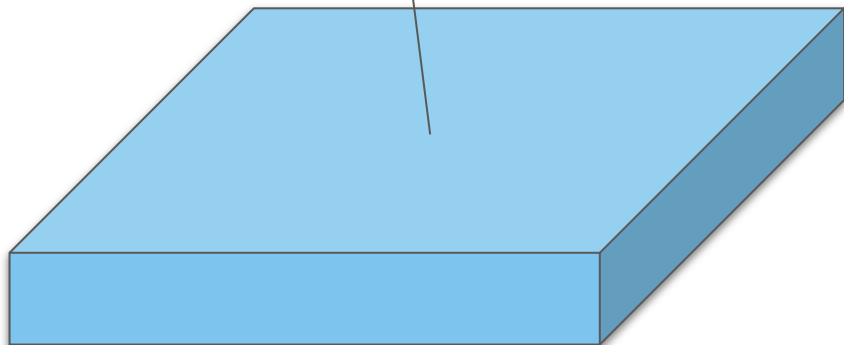


未定

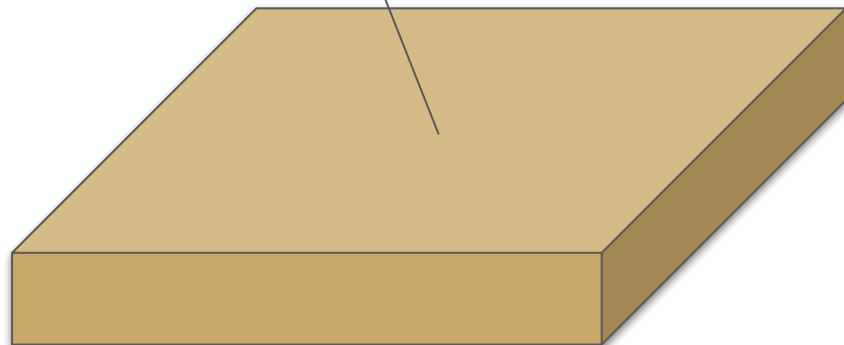
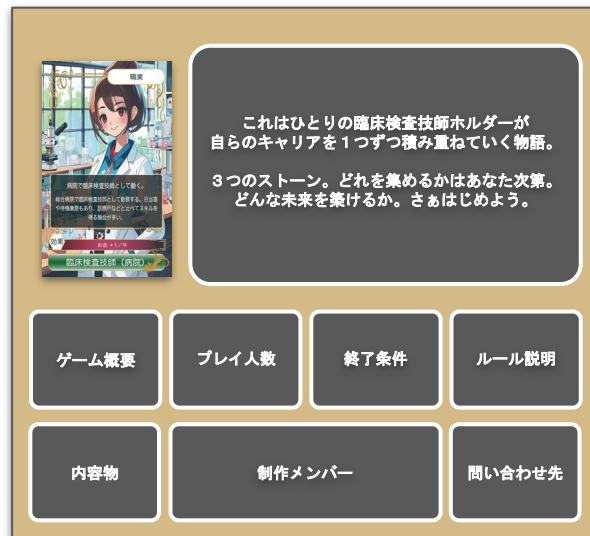


未定





ふた



身

# 目次

1. はじめに
2. 課題意識
3. 解決策の提案
4. 制作プロセス
5. プロジェクト資金
6. 臨床検査技師キャリアアドバイザーによる実践
7. 今後の予定
8. 参考

# ボードゲームは7つのステップで制作

ボードゲーム制作においては、以下の過程を経て行き、**臨床検査技師の意見**をしっかりと**反映**させたものになっている。



**臨床検査技師100人超の想い**を聞き、  
集約して基本構想をデザイン



**修正**を幾度か繰り返し最終版へ



**多様なバックグラウンドの臨床検査技師**  
**16名**でカードの種類・説明を決める



**外部の専門業者へ**  
印刷を依頼する



カード名に合致するイラストを  
**画像生成AI**で作成し、カードをデザイン



ゲーム完成



東京の**現役技師**、岐阜の**現役学生**に  
試験的にゲームをプレイしてもらい  
**フィードバック**をもらう

# 目次

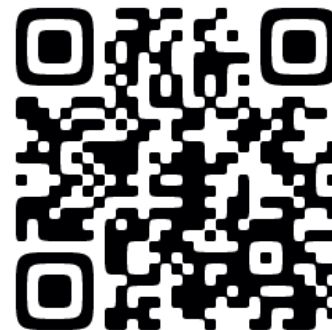
1. はじめに
2. 課題意識
3. 解決策の提案
4. 制作プロセス
5. プロジェクト資金
6. 臨床検査技師キャリアアドバイザーによる実践
7. 今後の予定
8. 参考

# プロジェクト資金について

現在、クラウドファンディングを実施しています。

## <クラウドファンディングの内容>

- 目標金額：100万円
- 支援金の使途：ゲーム制作費（25セットを想定）、養成学校への出張費（デモプレイのため訪問1回分）、ボードゲーム説明用HPの制作費、クラウドファンディング手数料（12%）
- 支援サイト：右のQRコードより参照



※支援金が100万円を超えた場合は、養成学校へのお出張費および臨床検査技師に特化したキャリアデザインの教科書作りの資金として考えております。

# 【養成学校様】ご支援いただいた場合のイメージ

団体様向け

養成学校様におかれましては、ご支援いただいた場合に、下記のような特典が受けられます。

	内容	支援額50,000円	支援額100,000円	支援額300,000円以上
特典1	貴学・貴校所属の先生又は職員様の「プロジェクト報告会※」兼「認定臨床検査技師キャリアアドバイザー（新設予定）研修会」への招待 ※報告会についてはオンライン参加可 ※有効期限1年	○ (3名まで)	○ (5名まで)	○ (10名まで)
特典2	支援者様の個人名をプロジェクト支援者としてHP上に掲載 ※3年間掲載 (特定の方のご氏名をご教示ください)	○		
特典3	支援者様の団体名をプロジェクト支援団体としてHP上に掲載 ※3年間掲載 (本プロジェクトの広報活動において、臨床検査業界をより魅力的な場にする支援団体、及び技師キャリア開発への応援団体として発信させていただきます)		○	○
特典4	貴学・貴校でのキャリアデザイン講座の実施 ※有効期限1年 (日程および対象人数をご指定いただけます。ファシリテーターも派遣いたします)		○	○
特典5	ゲーム本体に支援者様の団体名を掲載 ※永年掲載 (ゲームを実施する学生および現役技師に一番目に触れる部分に支援団体として明記いたします)			○
特典6	ステッカー(シール型又は電子版)の発行 (「①ボードゲーム型キャリアデザイン講座実施校」及び「②認定臨床検査技師キャリアアドバイザー常駐校」の形を予定しています)	② 要・認定研修受講	① 要・講座の実施 ② 要・認定研修受講	① 要・講座の実施 ② 要・認定研修受講
特典7	ほか(お礼メール等)	○	○	○

# 【企業様】ご支援いただいた場合のイメージ

## 団体様向け

企業様におかれましては、ご支援いただいた場合に、下記のような特典が受けられます。

	内容	支援額50,000円	支援額100,000円	支援額300,000円以上
特典1	貴社所属の従業員様の「プロジェクト報告会※」兼「認定臨床検査技師キャリアアドバイザー（新設予定）研修会」への招待 ※報告会についてはオンライン参加可 ※有効期限1年	○ (3名まで)	○ (5名まで)	○ (10名まで)
特典2	支援者様の個人名をプロジェクト支援者としてHP上に掲載 ※3年間掲載 (特定の方のご氏名をご教示ください)	○		
特典3	支援者様の団体名をプロジェクト支援団体としてHP上に掲載 ※3年間掲載 (本プロジェクトの広報活動において、臨床検査業界をより魅力的な場にする支援団体、及び技師キャリア開発への応援団体として発信させていただきます)		○	○
特典4	貴社でのキャリアデザイン講座の実施 ※有効期限1年 (日程および対象人数をご指定いただけます。貴社所属の従業員向けだけに限らず、貴社主催のイベントにおいてボードゲームを利用した講座実施が可能です。ファシリテーターも派遣いたします)		○	○
特典5	ゲーム本体に支援者様の団体名を掲載 ※永年掲載 (ゲームを実施する学生および現役技師に一番目に触れる部分に支援団体として明記いたします)			○
特典6	ステッカー(シール型又は電子版)の発行 (「①ボードゲーム型キャリアデザイン講座プロジェクト応援企業」及び「②認定臨床検査技師キャリアアドバイザー常駐企業」の形を予定しています)	① 希望団体 ② 要・認定研修受講	① 希望団体 ② 要・認定研修受講	① 希望団体 ② 要・認定研修受講
特典7	ほか(お礼メール等)	○	○	○

# 特典3 「支援者様の団体名をプロジェクト支援団体としてHP上に掲載」について



KENSA.wiki

2024 2/17 ゲーム説明・遊び方

ボードゲーム型キャリアデザイン講座  
臨床検査技師キャリアはわくわくが一杯  
Produced by りんわくProject Team

カード一覧ページ  
カード配置条件  
支援団体・支援者様のご紹介 (準備中)

このページの内容

- ゲームの概要
- ゲーム用具のリスト
- ゲームの準備
- ゲームの進行
- ゲームの終了と勝利条件
  - ゲームの終了
  - 勝利条件
- ゲーム終了後は取り回りの時間をとる

本ボードゲームでは、プレイヤーは最初、遊び方を左のサイトで確認します。

こちらから確認できます。



また、ページ冒頭には、下記のような支援団体紹介へのリンクボタンを設置いたします。

支援団体・支援者様のご紹介 (準備中)

リンク先のページでは、企業名及びHP URLの掲載を予定しております。

尚、今後、各社製品・サービス等のご紹介方法につきましては、検討をしていく予定です。ご意見ご要望があればお問い合わせください。

※本ページはver02にて新たに追加



## 具体的な活用シーン（企業の場合）

- 学会活動を通すことなく、ご支援を通じて自社の認知を向上させる
- 就職活動を未だ迎えていない検査技師養成校の学生からの興味や関心を惹起できる
- 当ボードゲームのメインユーザーである学生のみならず、臨床検査技師養成校に対しても、検査技術科学を学ばれた人材の確保に積極的である旨をご支援を通じて伝えることができる
- 技師学生を採用という視点では、採用活動時のミスマッチを減らすことに繋がる
- ご支援を会社様のご実績としてお扱い頂くことで、検査技術学を学ばれた学生を大切にする姿勢を社会へ向けて発信することができる
- 学生だけでなく、その親御さんや関係する人達への興味、関心を幅広く惹起できる

## クラウドファンディング終了後のご支援について

本プロジェクトは、現在予定している2024年4月東海地区の養成学校でのキャリアデザイン講座を皮きりに、各地の養成学校や技師会、医療機関などにおいて、継続的にボードゲームを活用したキャリアデザイン講座を展開していく予定です。

クラウドファンディング終了後も、本活動を応援いただける団体様からのご支援を賜りたく思っております。また、クラウドファンディングと同等程度の支援特典とさせていただきたく予定です。その場合は、本活動の専用口座への直接のご寄付（**賛助会員制度を予定**）となります事ご理解の程、どうぞよろしくお願い致します。

未来の臨床検査業界、および臨床検査技師の活躍に向けて、引き続きのご理解・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

# リターン（支援者への返礼品）

今回のクラウドファンディングでは下記のリターンを設定しております。

<コース>

3,000-

5,000-

10,000-

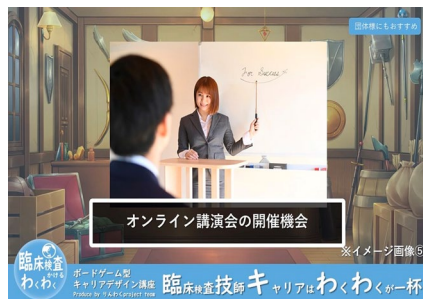
30,000-

50,000-

100,000-

300,000-

1,000,000-



# 「プロジェクト報告会」は、認定臨床検査技師キャリアアドバイザー（新設予定）の研修講義を兼ね、無料で受講できます。

技師キャリアデザインボードゲームプロジェクトでは、臨床検査技師のキャリアアドバイス機能について、より実現性の高いものとするため、「**認定臨床検査技師キャリアアドバイザー**」の新設に向けて準備をしています。本資格の詳細については後述のスライドをご覧ください。



**1万円以上のご支援をいただいた方**については、プロジェクト報告会で実施される臨床検査技師キャリアアドバイザー研修の**講義no3「ボードゲームのルールと遊び方」を無料受講**いただけます。本講義では、実際に完成したボードゲームを遊んでいただきながら、ボードゲームの利用方法を学び、これからの技師のキャリアを考えていただく内容となっています。

また、上記no3のみだけでなく、**no1-9までの全てのオンライン講義**について、**後日無料受講**が可能です。

加えて、「認定臨床検査技師キャリアアドバイザー」の取得を希望される方は、**必要書類と共に申請**することで**追加費用なく資格取得、及びボードゲーム1箱無料進呈**等の**認定取得者特権**を受けることができます。

尚、2025年度以降については、通常通り受講料10,000円、登録料10,000円となりますので、この機会にお申し込みください。

申請と必要な講座を無料受講いただければ、技師キャリアアドバイザーとして認定。  
通常20,000円かかるのが、10,000円（クラファン支援）とお得！  
+アドバイザー取得でさらにボードゲーム1箱進呈します。



# 目次

1. はじめに
2. 課題意識
3. 解決策の提案
4. 制作プロセス
5. プロジェクト資金
6. 臨床検査技師キャリアアドバイザーによる実践
7. 今後の予定
8. 参考

# ①臨床検査技師キャリアアドバイザーとは

キャリアデザインボードゲーム「臨床検査技師キャリアはわくわくが一杯（略称りんわく）」を活用し、キャリアデザイン講座を企画・運営する能力を持ち、将来を担う**技師学生**や**若手技師**、及びキャリアを**模索する現役技師**に向けて、**助言**、**コンサルテーション**及び**コーチング**を実施できる者。

**技師キャリアアドバイザー研修**を修了後、申請した者へ付与する民間資格。

正式名称：認定臨床検査技師キャリアアドバイザー

※ボードゲームについて：

<https://kensa.wiki/index.php/boardgame/>



## ②臨床検査技師キャリアアドバイザー研修について

目的：臨床検査技師のキャリアに関連して、**助言**、**コンサルテーション**及び**コーチング**をするために必要と考えられる知識及びスキルを取得するために実施する。なお、**全ての研修内容を受講した者**へは**研修修了証**を発行する。

<臨床検査技師キャリアアドバイザーとして求められる知識とスキル>  
**キャリアデザイン**の基礎的知識、**人材育成**及び**コーチング**の基礎的知識、ワークショップの**ファシリテーション能力**、ボードゲームを用いた**ゲーミフィケーション**及び**行動経済学**の理解、ボードゲーム「りんわく」の**ルールの精通**、「りんわく」に登場する**8つのカテゴリー**（外部環境、学校、専門性、学術活動、職業、役職、体質、ライフイベント）の**実情把握**、アドバイスに必要な**情報収集力**、アドバイザー間の**コミュニケーション能力**、**SNS・ブログ等**を活用した**発信力**など

<受講料>

10,000円（★クラファン10,000円以上の支援者は「受講料」無料）





### ③研修カリキュラム（案）

※プログラムは変更の可能性があります。

講義no	分類	講義名	講師	時間数	備考
1	基礎編	キャリアデザインの基礎	神戸翼ほか	90分	オンデマンド
2	基礎編	コーチングの基礎	未定	90分	オンデマンド
3	実践編	ボードゲームのルールと遊び方	神戸翼	180分	リアル
4	実践編	カードの理解「外部環境・イベント 編」	神戸翼	45分	オンデマンド
5	実践編	カードの理解「学校・学術活動・専門性 編」	神戸翼ほか	45分	オンデマンド
6	実践編	カードの理解「職業・役職・体質 編」	神戸翼ほか	45分	オンデマンド
7	応用編	キャリアデザインワークショップ企画・運営	神戸翼	90分	オンラインリアルタイム
8	応用編	アドバイザーコミュニティの活用とSNS運用	神戸翼	45分	オンデマンド
9	番外編	資格更新、認定者向け研修会、全国大会について	神戸翼	45分	オンデマンド
合計	—	—	—	675分	(11.25時間)

## ④申請と認定基準

申請には登録料の支払いと下記書類等の提出が必要です。

- ①研修修了証の写し
- ②自身のストーリーと想いの **10分間プレゼン**（映像ファイルを提出）
- ③臨床検査技師キャリアアドバイザーとしての誓約書
- ④登録料10,000円の支払い証明書類の写し  
（★クラファン10,000円以上の支援者は「登録料」も無料）

<認定基準>

原則、上記①②③④を提出した全ての者を認定します。



## ⑤認定取得者の特権

- 1) 認定証の発行
- 2) **ボードゲーム 1箱無料進呈**（自身用）
- 3) **ボードゲーム型キャリアデザイン講座実施の際のボードゲーム無料貸与**
- 4) **アドバイザーコミュニティ**（LINE WORKS）へのアクセス権（※）
- 5) 全アドバイザーとのLINE WORKSを介した**コミュニケーション** 他（※）
- 6) 全アドバイザーの「**自身のストーリーと想いの10分プレゼン**」のアクセス権
- 7) 技師キャリアアドバイザー研修の無料再受講（オンデマンド視聴可）
- 8) **認定者向け研修会**の無料受講（オンデマンド視聴可）
- 9) **臨床検査技師キャリアデザイン全国大会**の参加権（オンデマンド視聴可）

## ⑥資格の更新

更新には下記書類の提出が必要です。

①年会費10,000円の支払い証明書類の写し

また、アドバイザーコミュニティ（LINE WORKS）での、研修受講も含む活動報告や情報発信を年1回以上行っていることを更新条件とします。尚、活動状況は更新のタイミングにて事務局がLINE WORKS経由で確認しますが、特段活動が行われていないと判断された場合は、更新ができない場合があります。

## ⑦アドバイザーコミュニティ（LINE WORKS：<https://line-works.com/>）について

認定者の特権として、認定者はアドバイザーコミュニティにアクセスすることができます。本コミュニティは、LINE社が提供する**LINE WORKS（年額7,000円相当/人）**というビジネスチャットツールを活用した、認定者クローズドなコミュニケーションプラットフォームとしての利用を想定しています。

主に**個別トーク**、**グループトーク**、**掲示板**、**カレンダー共有**、**タスク共有**、**アンケート**、**動画共有・オンデマンド視聴**などの機能が利用できるため、**アドバイザー間での情報交換**や相談、助言、コンサルテーション、**コーチング**、**協働**などが**促進**されます。また、上記機能を使って、メンバーへの効果的な情報発信や**講座実施のための仲間集め**も可能です。

アドバイザーとして活動する中で**1人では対処が難しい場合**には、是非、**グループ**や**仲間同士**で方法を考えるなど、ご活用ください。



## ⑧認定者向け研修会及び臨床検査技師キャリアデザイン全国大会への非認定者の参加について

認定者向け研修会及び臨床検査技師キャリアデザイン全国大会の主な対象者は、認定者となります。ただ、**非認定者**において興味がある者については**参加を認めます**。

参加費は下記の通りです。

<参加費>（**今後変更の可能性がります。**）

- 認定者向け研修会：認定者 **0円**、非認定者 **3,000円**
- 臨床検査技師キャリアデザイン全国大会：認定者 5,000円、非認定者 10,000円

# Q&A

Q. ボードゲーム完成後は、購入することは可能ですか。

A. 現状では、販売を予定しておりません。プロジェクト運営事務局にて25セット以上を保持し、無償レンタルなどを予定しております。

Q. 無償レンタルの基準はありますか。

A. 検査学生や若手技師のキャリアデザインに資する研修用に開発するボードゲームとなります。そのため、養成学校や地区技師会へのレンタルを想定しています。

Q. 病院の検査部にて、キャリア研修をしたいのですが...

A. 営利目的でなければ、基本的には無償レンタルの方向で検討させていただきます。お気軽にご連絡ください。

Q. 企業や高校・中学校でのレンタルは可能ですか。

A. 広く、臨床検査技師を知っていただくためのツールとしてもお使いいただけます。是非、お気軽にご連絡ください。

Q. ルール説明やゲームのファシリテーションをお願いできますか。

A. キャリアデザイン研修を想定したゲームであるため、交通費をいただければプロジェクトメンバー等が、ファシリテーターとして伺えます。

Q. 自分達だけでゲームを行うこともできますか。

A. 可能となっておりますが、キャリアデザイン研修としての効果が半減する可能性があります。今後は、本ボードゲームを用いた研修講師などができるアドバイザーとして、臨床検査技師キャリアデザイナー（仮称）のような仕組みも検討していきたいと考えております。

Q. 連絡はどちらにすればよいですか。

A. info@kensa.wikiにお願いします。

# 目次

1. はじめに
2. 課題意識
3. 解決策の提案
4. 制作プロセス
5. プロジェクト資金
6. 臨床検査技師キャリアアドバイザーによる実践
7. 今後の予定
8. 参考



## 今後の予定

2024.3 クラウドファンディング終了、ボードゲーム25箱の完成

2024.4 岐阜医療科学大学にてボードゲーム型キャリアデザイン講座の試験運用実施（約90名の学生対象）

2024.5 クラウドファンディング報告会 兼 臨床検査技師キャリアアドバイザー研修（リアル開催の1講義分のみ）の実施

（※日本医学検査学会のタイミングにて企画を進めていますが、変更の可能性があります。）

2024.夏～秋 認定制度の開始（アドバイザーコミュニティの開始）

#社会にいいこと #医療・福祉

## 臨床検査技師のキャリアデザインをボードゲームで実現しよう！



臨床検査かけるわくわくプロジェクトチーム

ボードゲーム型キャリアデザイン講座

# 臨床検査技師 キャリアはわくわくが一杯

Produce by りんわくproject team

目標金額を達成した場合のみ、実行者は集まった支援金を受け取ることができます(All-or-Nothing方式)。支援募集は3月3日(日)午後11:00までです。

支援総額

747,000円

目標金額 1,000,000円

74%

支援者 残り

73人 11日

応援コメント

16時間前  
完成を楽しみにしています、頑張ってください。

プロジェクトの支援にすすむ

♡ 7

<https://readyfor.jp/projects/...>

コピー

専用URLを使うと、あなたのシェアによってこのプロジェクトに何人訪れているかを確認できます

# 目指すもの

神戸が見えている  
課題感

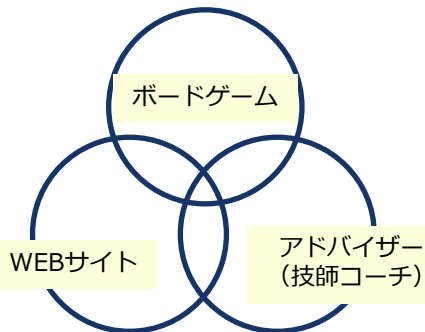
## 背景①：社会全体

- 働き手不足、学生不足、特に地方はますます
- 情報はあちこちばらばら
- VUCAで医療者の自立の必要性も  
(病院統廃合時代)

## 背景②：技師に関連した各ステークホルダー

- 養成学校は学生にとっての唯一無二プラットフォームだが活かしきれていない
- 技師会は技師キャリアについてはまだ本気でない
- 企業は技師ホルダー人材の活用がしきれていない
- 個人は病院・検査センター思考から抜け切れていない

これからの一番のポイントは人



この活動の強み

人を繋ぐプラットフォームでわくわくを創出する

めざすもの  
Vision

- 学生向け最大のプラットフォーム
- 技師キャリアの最大のプラットフォーム
- 人と人を繋げるプラットフォーム

# 目次

1. はじめに
2. 課題意識
3. 解決策の提案
4. 制作プロセス
5. プロジェクト資金
6. 臨床検査技師キャリアアドバイザーによる実践
7. 今後の予定
8. 参考

# 任意団体 臨床検査×わくわくプロジェクト

団体名	任意団体 臨床検査×わくわくプロジェクト
概要	臨床検査業界をわくわくした場にできないかというテーマで始まった臨床検査×わくわくプロジェクト、通称りんわくは、全世界で活躍する日本人臨床検査技師ホルダーが100人登壇し、自身の想いを語る「臨床検査技師100人カイギ」をきっかけに始まった活動です。
責任者	神戸翼 臨床検査技師 永生総合研究所 所長
開始日	2023年10月15日（尚、臨床検査技師100人カイギの活動としては2021年12月26日より開始）
主なプロジェクト内容	Project0「臨床検査技師100人カイギ_2022年1月～2023年8月（終了）」 Project1「技師キャリアデザインボードゲームプロジェクト」_2023年10月～（継続中） Project2「技師会会長選挙に向けた選挙リテラシーをあげるプロジェクト」_2023年11月～2024年1月（終了）」
拠点住所	東京都文京区本駒込5-30-10
HP	<a href="https://kensa.wiki/">https://kensa.wiki/</a>

# 臨床検査技師100人カイギについて

## <概要>

臨床検査技師ホルダー100人の話を起点にクロスジャンルで人のつながりを生むプロジェクト。①新たな繋がりが生れ、相談できる仲間が集う場、②臨床検査技師の新たな可能性を広げる場、③これからの臨床検査技師に勇気を与え、勇気をもらう場を目指す。

## <実施成果>

期間：2022年1月～2023年8月

登壇者数：104名（医療機関60名、養成学校23名、企業11名、ほか22名 ※兼務含む）

総参加者数：2,113名（内、学生は688名）

活動支援者：47名、2団体 支援額：790,000円（100人カイギ本部へ支払い済み）

# 臨床検査技師100人カイギ登壇者①

- ・神戸翼（永生総合研究所）「臨床検査技師の少し変わったキャリア形成の中での気づき～100人カイギへの期待～」
- ・河合正行（甲府共立病院）「臨床検査技師が詐欺師と言われない世の中に-経験は「財産」・出会いは「資産」-
- ・竹澤理子（三井記念病院）「作用・反作用の法則」
- ・松熊美千代（三井記念病院）「やってみたいことはやってみる やり始めたら続けてみる」
- ・石山雅大（弘前大学医学部附属病院）「臨床検査技師という仕事って?!」
- ・柳田絵美衣（慶應義塾大学病院）「柳田 絵美衣の生き方～10の行動と3のターニングポイント～」
- ・油野友二（北陸大学）「出会いは偶然で必然～出会いは、道と道との交差 なぜここでふたつの道が一点に交差したのだろうか～」
- ・中山章文（岐阜医療科学大学）「人との出会い・研究との出会い」
- ・高嶋浩一（宇都宮記念病院）「チーム医療における臨床検査技師の役割-当院の術中神経モニタリング-」
- ・西野真佐美（翠清会梶川病院）「BestよりBetterな選択を」
- ・前田育宏（大阪大学医学部附属病院）「働いて得たこと～学生さんへのメッセージ～」
- ・渡部典子（フリーランス）「検査技師はこんなところでも必要とされている-フリーランス検査技師としての活動-」
- ・宮下勉（医療法人社団鴻鵠会）「The Long and Winding Road」
- ・堀内弘子（八戸市立市民病院）「これからの臨床検査業界を支えるみなさんへ～病院で働く臨床検査技師の願い～」
- ・広瀬佳子（伊那中央病院）「「本気」であれば...」
- ・久米田麻衣（関東甲信越ブロック血液センター）「アフリカで輸血医療を変える-輸血大好き人間がみた世界-」
- ・林博之（東海中央病院）「岐阜の林です」
- ・藤巻慎一（東北大学病院）「私は「臨床検査技師」!？」
- ・奥田誠（東邦大学医療センター大森病院）「輸血検査業務と今後の臨床検査技師の在り方について」
- ・丸山亜由美（トリプル・リガーズ合同会社）「アート&デザインからワクワクするヘルスケアをつくろう」
- ・高田厚照（関西医科大学くずは病院）「将来を見据えて」
- ・坂本秀生（神戸常盤大学）「臨床検査技師100人カイギでの発表」
- ・小田航（埼玉県立大学3年）「コミュニティと視野を広げる必要性」
- ・横山千恵（筑波大学附属病院）「楽しく働く」

## 臨床検査技師100人カイギ登壇者②

- ・白波瀬浩幸（株式会社KBBM）「臨床検査技師として定年退職するまでの軌跡を好き勝手にしゃべる」
- ・北川大輔（奈良県総合医療センター）「臨床検査技師としての付加価値とリサーチマインド」
- ・矢野恵子（関西医療大学）「細胞診教育と魅力」
- ・天野陽生（JCHO山梨病院）「地域への貢献」
- ・太田麻衣子（亀田総合病院）「出会いときっかけが新しい道を開く」
- ・中川裕美（倉敷中央病院リバーサイド）「臨床検査室いくつになっても青春じゃけん〜」
- ・三好雅士（徳島大学病院）「たぶん上司は教えてくれない仕事の「コツ」...考え方」
- ・小山田隼佑（NPO法人JORTCデータセンター）「「反事実」気にせず自分の選択を信じ抜く」
- ・赤尾智広（済生会今治病院）「検査技師の価値向上」
- ・大井瑞葉（群馬大学大学院修士1年）「未来につながる点を集めて」
- ・高橋貴行（永生病院）「Time To Shine！～さあ、輝く時！～」
- ・中川泰久（岐阜医療科学大学）「“心残”にならないように“残心”を意識！」
- ・安藤恭代（元埼玉石心会病院）「臨床検査技師会が主体となる学びの環境が必要」
- ・藪圭介（枚方公済病院）「『変』なはなし」
- ・大崎博之（神戸大学大学院）「中小規模病院でも研究はできる！」
- ・薬師寺小百合（ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社）「臨床検査技師が企業で働くということ」
- ・高橋政江（新潟県立妙高病院）「転職が私に授けてくれたこと～経験は私を豊かにする～」
- ・関貴行（日本医療科学大学）「教育しかない私」
- ・佐藤哲郎（国立国際医療研究センター）「infodemic対策とヘルスコミュニケーション」
- ・金沢聖美（東北大学病院）「頼まれごととは試されごと。一般検査専門の医師は不在」
- ・安田守（京都府向日市）「政治家になった『臨床検査技師』」
- ・六尾哲（市立岸和田市民病院）「自分の子供の検査をお願いできる技師に」
- ・酒井智紀（埼玉県立大学3年）「自分の原点～学生だからこそその思い～」
- ・加藤有斗（宇都宮記念病院）「ビジネスも考えたプロ検査技師」



## 臨床検査技師100人カイギ登壇者③

- ・ 臼井真知子（Nightingale Health Japan株式会社）「臨床検査技師やっていますが、いまだにキャリア迷子です」
- ・ 荒川正子（村井クリニック）「遅れてきた臨床検査技師「歌って踊れて芝居のできる臨床検査技師」の伝道師」
- ・ 關谷暁子（北陸大学）「「臨床検査技師」を子どもたちが憧れる職業に」
- ・ 後藤慎一（春日井市民病院）「挑戦は無限大 コミュニティーを活用した人脈形成」
- ・ 高橋聖弥（Bio-Techne, Japan）「The relationship with science for medical technologists」
- ・ 水島啓（永生病院）「価値観はいつも“楽しそう”が基準」
- ・ 岩淵香織（岩手県環境保健研究センター）「地方衛生研究所（地衛研）のお仕事」
- ・ 真田浩一（兵庫県立はりま姫路総合医療センター）「2040年の臨床検査（技師）」
- ・ 藤井亮輔（Eurac Research／藤田医科大学）「サッカー少年が研究の虫となって、イタリアの研究室で働くまで」
- ・ 道野淳子（富山大学附属病院）「36年の歴史を振り返る 輸血検査と私」
- ・ 米田孝司（京都橘大学）「40年前の自分は何を考え、臨床検査はどうなった？の振り返り」
- ・ 佐々木淳（市立函館病院）「検査室を飛び出した検査をしない検査技師」
- ・ 實原正明（飯田市立病院）「臨床検査技師100人カイギでの発表」
- ・ 西川武（奈良県立医科大学附属病院）「化学的根拠に基づいた職人技の伝授」
- ・ 濱田宏輝（シーメンスHCD(株)）「救急と血ガスと私」
- ・ 古井郁恵（いずみの病院）「持続可能な「Decent Work」を目指して」
- ・ 上野大（山形県立新庄病院）「県職員としての臨床検査技師」
- ・ 大澤稜（岐阜県総合医療センター）「私が考える臨床検査技師の在り方」
- ・ 大島康平（岐阜清流病院）「臨床検査技師として～MY PRESENT AND FUTURE～」
- ・ 服部博明（フリーランス）「鳥取県初のフリーランス臨床検査技師～新しい働き方を創る～」
- ・ 宮崎隼（日本医療大学2年）「学生として考えること」
- ・ 大木千夏（フリーランス）「臨床検査技師としてライターになるということ」
- ・ 鈴木優季乃（新渡戸文化短期大学2年）「すべての出会いと経験が自分を強くする」
- ・ 種村正（仙波内科医院）「仕事も投資もコツコツ続けることが大切」

# 臨床検査技師100人カイギ登壇者④

- ・松並平晋（定年退職者・フリーランス）「私の履歴書」
- ・横山貴（東京女子医科大学病院）「自分が思い描く夢を掴むために！」
- ・下江郁一（網走厚生病院）「大学院医療マネジメントコースにて学び、マネジメントへの強い思いについて！！」
- ・櫛引健一（和泉市立総合医療センター）「櫛引式失敗の積み上げ算」
- ・佐竹暁（浦添総合病院）「臨床検査技師100人カイギでの発表」
- ・山崎真一（広島大学病院）「臨床検査技師100人カイギでの発表」
- ・神戸翼（永生総合研究所）「とある外れた臨床検査技師ホルダーの生き方～30歳まで編～」
- ・黒木真由（合同会社とこらぼ）「臨床検査技師として取り組む社会的処方」
- ・小宮山豊（北陸大学）「多くの縁のおかげで楽しくなった血栓止血系検査」
- ・中平ひより（群馬医療福祉大学2年）「行動力が推進力に」
- ・二谷悦子（中外製薬株式会社）「企業系臨床検査技師としての働きかけと心がけ」
- ・山本剛（大阪大学大学院）「出会いはチャンスで自分が形成される臨床医との会話は重要」
- ・石本倫子（高知医療センター）「世の中知らないことだらけ色んな人と話して広い視野を持とう」
- ・笛吹和代（Woman Lifestage Support）「臨床検査技師100人カイギでの発表」
- ・澤田有希（岡山大学4年）「臨床検査技師には絶対ならないと心に決めていた私が今臨床検査技師を目指しているわけ」
- ・茂籠邦彦（彦根市立病院）「技術（知識）を高めるにはその分野のオタクになるのが一番」
- ・八巻智也（北福島医療センター）「スラッシュな検査技師は面白い」
- ・足羽花菜（エドワーズライフサイエンス社）「情熱と共に歩む」
- ・大塚喜人（医療法人鉄蕉会／オルカ鴨川FC(株)）「臨床検査技師100人カイギでの発表」
- ・小田恵理香（コーチングオフィス小田）「視点を変える」
- ・高橋敬太（岩手医科大学／矢巾町議会）「89人目のストーリーと想い～キャリア形成？～」
- ・松平紫野（岐阜県 感染症対策推進課）「保健所で働く臨床検査技師」
- ・ミラー真里（JICA南77カ共和国事務所）「こんな道もあります」
- ・豊川真弘（福島県立医科大学）「臨床検査技師の仕事はおもしろい？～自身の経験を顧みる～」

## 臨床検査技師100人カイギ登壇者⑤

- ・ 山下広光（大分赤十字病院）「出会いを大切に！そしてポジティブに」
- ・ 玉井清子（株式会社ミロクメディカルラボラトリー）「私はチャレンジャー」
- ・ 山本幸治（済生会松阪総合病院）「人生におけるターニングポイント」
- ・ 大川龍之介（東京医科歯科大学）「前半戦を振り返って」
- ・ 桑島大和（金沢大学4年生）「臨床検査技師100人カイギでの発表」
- ・ 西垣孝行（森ノ宮大学）「皆さんは、何かに、命をかけたことありますか？」
- ・ 深澤恵治（日本臨床衛生検査技師会）「平凡でも。。。」
- ・ 細田智也（元入間市議会議員）「私の選んだ道」

問い合わせ  
info@kensa.wiki